

指宿中央通り レトロピカルな通りへ

南国らしさとどこか懐かしい温かさを重ねた
「歩いて楽しめるまちづくり」の整備イメージ

イメージパース集

※本資料は、イメージパースであり、実際の整備内容とは異なる場合があります。



整備前

現在の通り

広い車道が通りの
大部分を占め
歩行者が立ち止まる
場所や歩いて楽しむ
きっかけが
少ない状態です

IMAGE 01/09

整備後・昼

南国の緑が
通りのリズム
をつくる

歩道を広げ
ビロウなどの
植栽を配置
明るく開放的な
歩きやすい空間へ
生まれ変わります

IMAGE 02/09



整備前

道路の
広さに対し、
歩行空間は
控えめ

車中心の印象が強く
通りの個性や
回遊の楽しさを
感じにくい空間と
なっています

IMAGE 03/09



整備後・昼

統一感が
通りの魅力を
引き出す

舗装・植栽・
バナー・照明を
一体的にデザイン

砂浜を思わせる
ベージュとグレーの
舗装が主役となる
沿道店舗や人々の
にぎわいを優しく
引き立てます

IMAGE 04/09



整備前

まちの資源が
点在している
状態

店舗や建物が
あっても
それぞれの
魅力をつなぐ
快適な歩行空間が
不足しています

IMAGE 05/09



整備後・昼

立ち止まり
たくなる
場所をつくる

ベンチや日陰
植栽を設け
休憩や待ち合わせが
できる空間へ

人の滞在が
新しい交流と消費に
つながります

IMAGE 06/09

整備前

歩道が通過
するだけの
空間

歩くことは
できますが
人が集まり滞在し
活動が生まれる
余地は限られて
います

IMAGE 07/09

整備後・昼

日常の風景に
にぎわいを

広がった歩道は
朝市や小さな出店
交流の場として活用で
きます。
通りそのものが
まちの舞台になります

IMAGE 08/09

整備後・夜

店先と歩道が
ひとつに
つながる

落ち着いた
照明と植栽が
会話や飲食を
楽しめる
温かな夜の居場所を
つくります

IMAGE 09/09